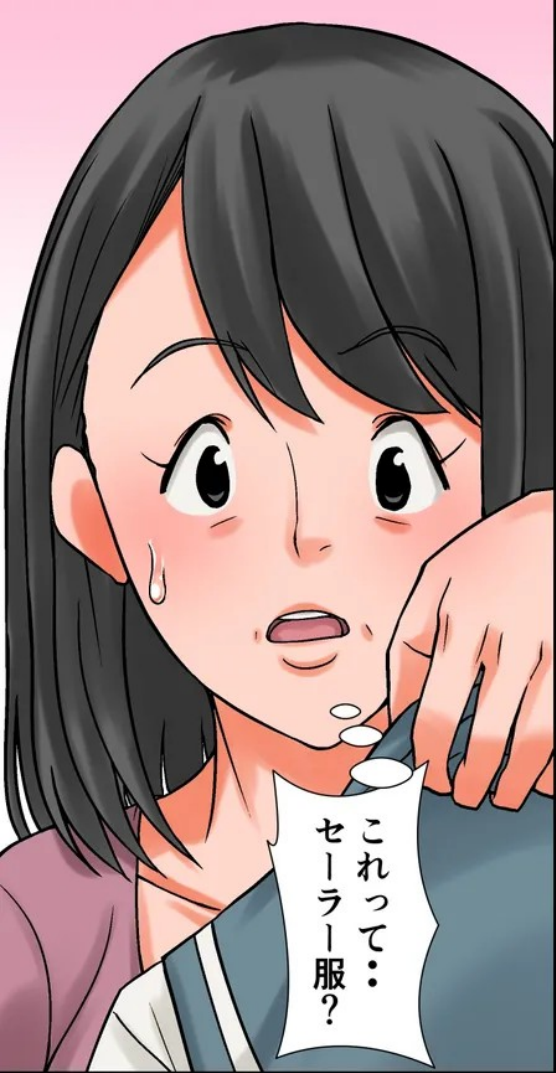


お母さんとセックスする方法

前編







これって：
セーラー服？



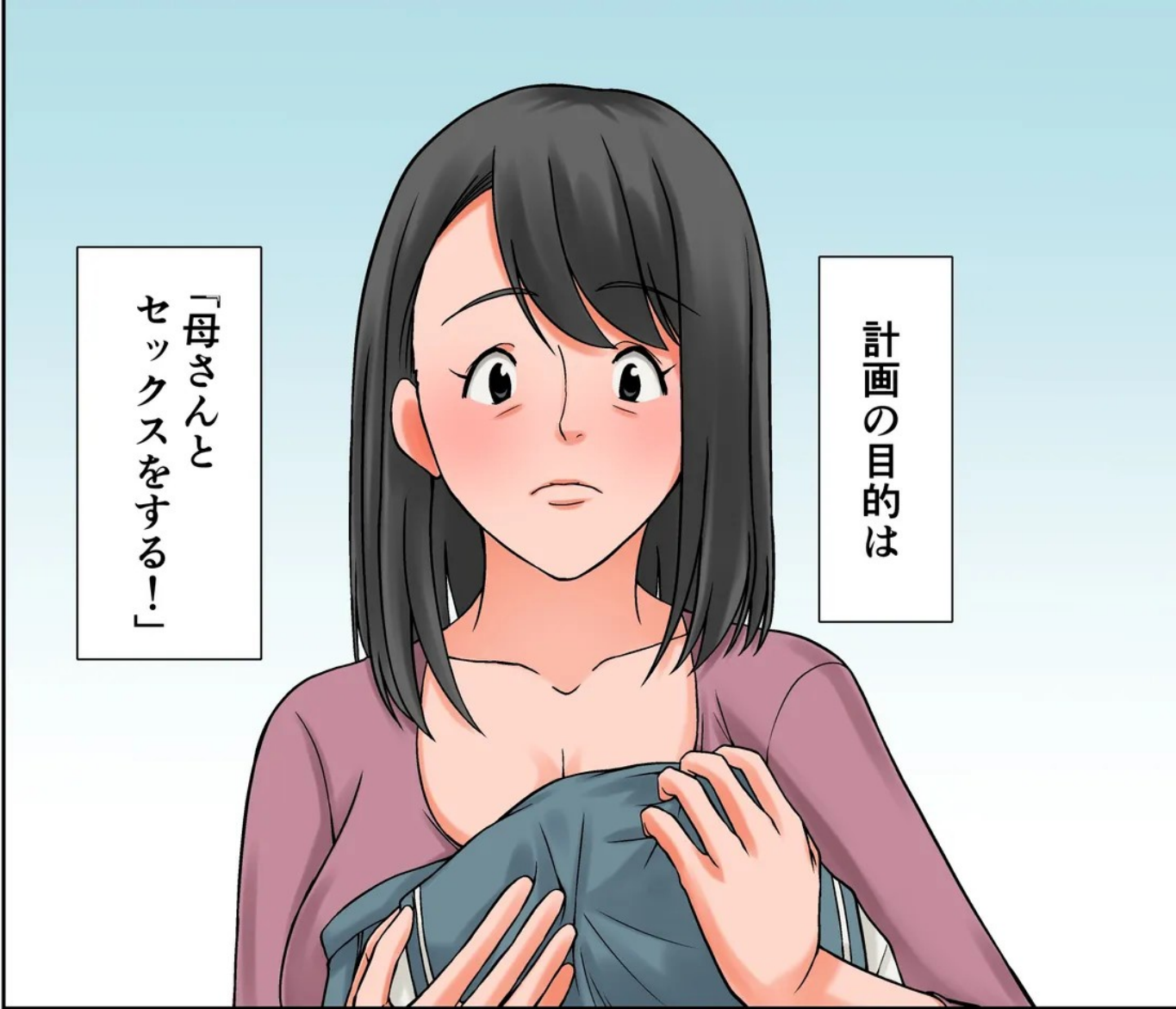
俺は今日
ずっと練っていた計画を
決行した！



お願いお願い！
こんな事頼めるの
母さんしかないんだ

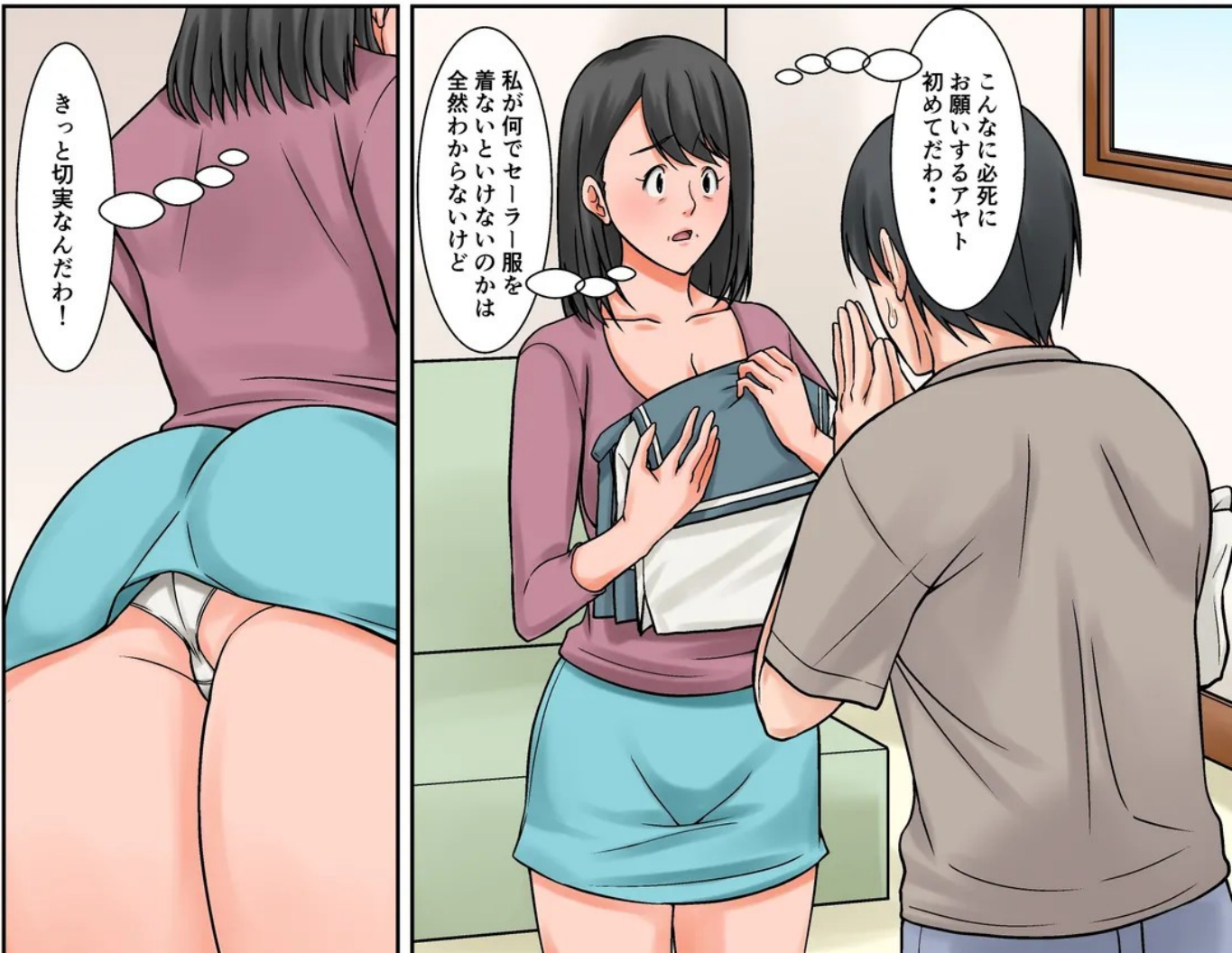
ここれを
お母さんが着るの？
なんで？

お願い！



計画の目的は

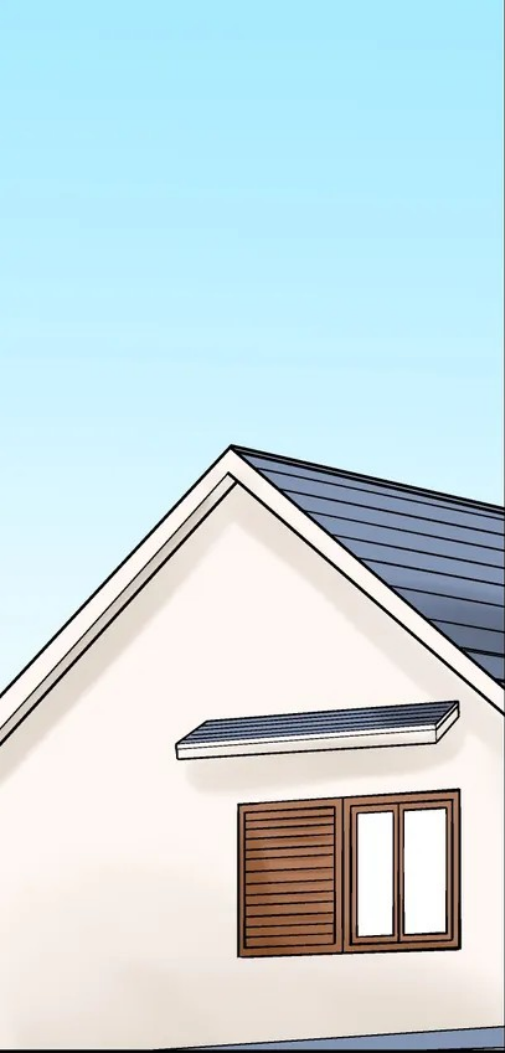
「母さんと
セックスをする！」



こんなに必死に
お願いするアヤト
初めてだよ！

私が何でセーラー服を
着ないといけないのかは
全然わからないけど

きっと切実なんだわ！





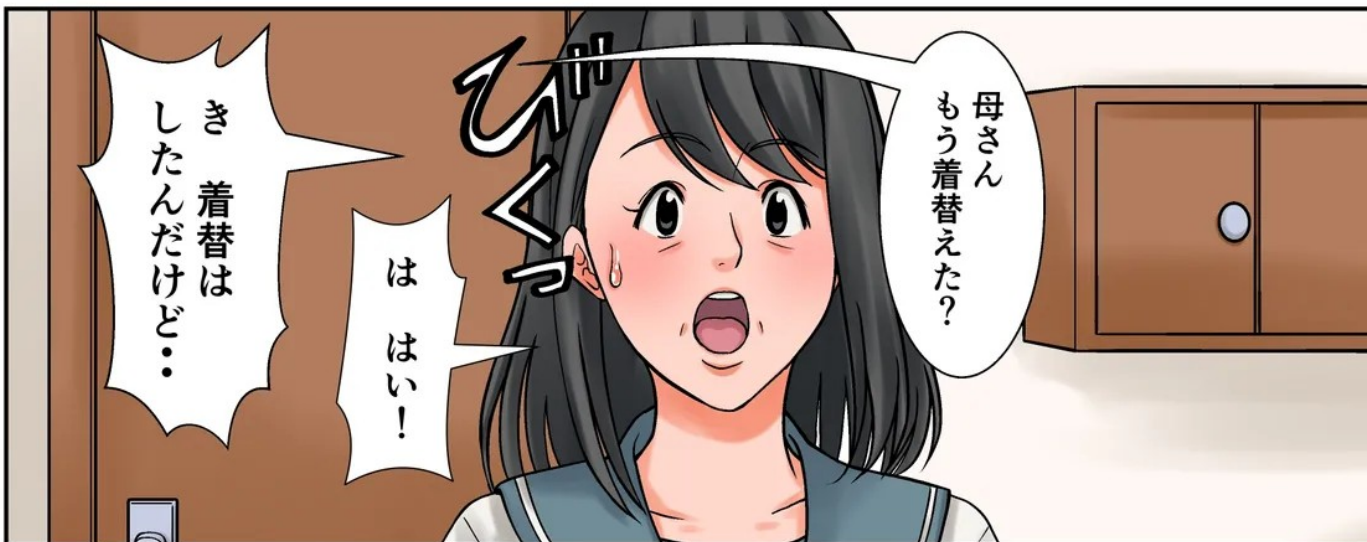
だからあの服も絶対に着る!

母さんはその場の空気を自分で壊すのが絶対できない性格だ



今頃あの服を見て引き受けた事後悔してらだろうけど

よし! 一番心配だった第一関門突破だ!



母さんもう着替えた?

はい!

き着替はしたんだけど...



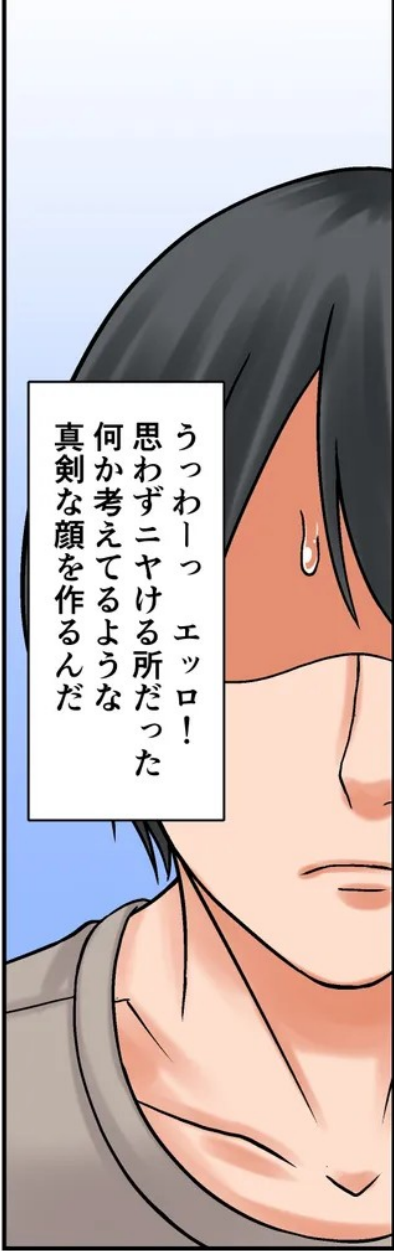
じゃあ入るよ

え? あ...っ
ちよつとま...っ



あアヤト
これサイズ
間違えてない？

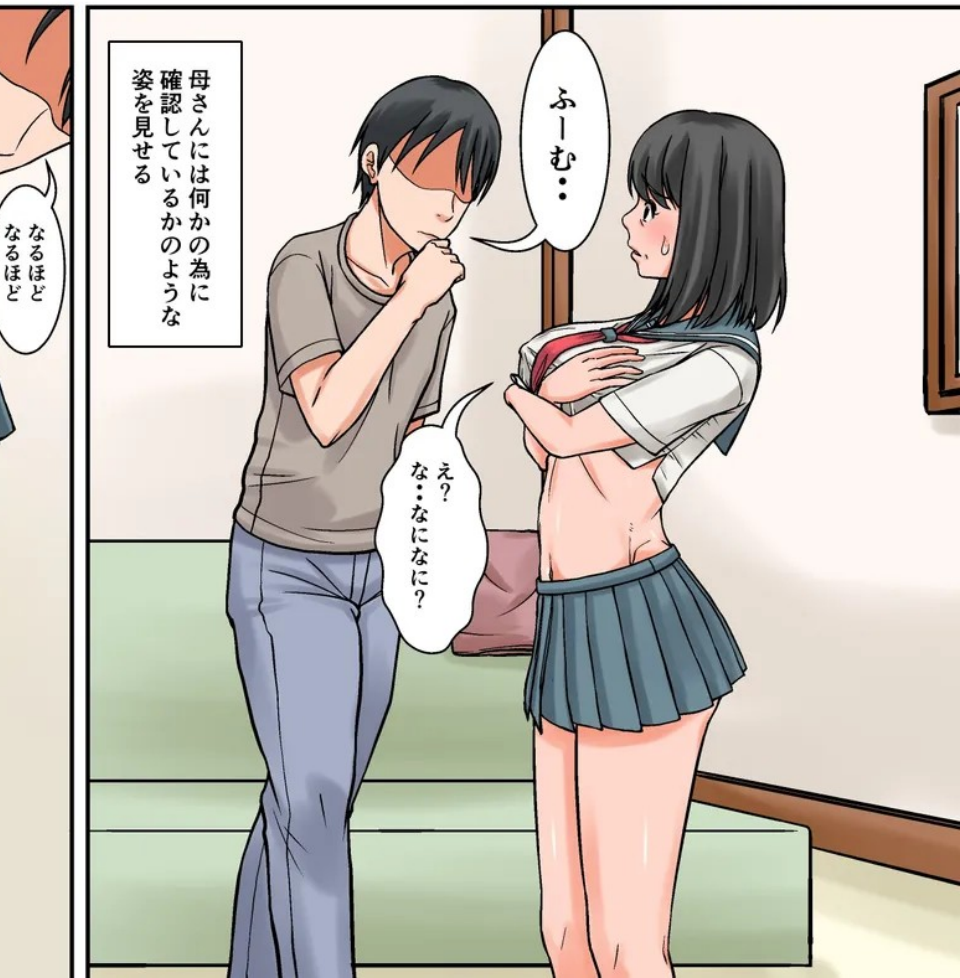




うっわーっ エッコ!
思わずニヤける所だった
何か考えてるような
真剣な顔を作るんだ



ただのエロ目的
なんだけども



母さんには何かの為に
確認しているかのような
姿を見せる

ふーむ...

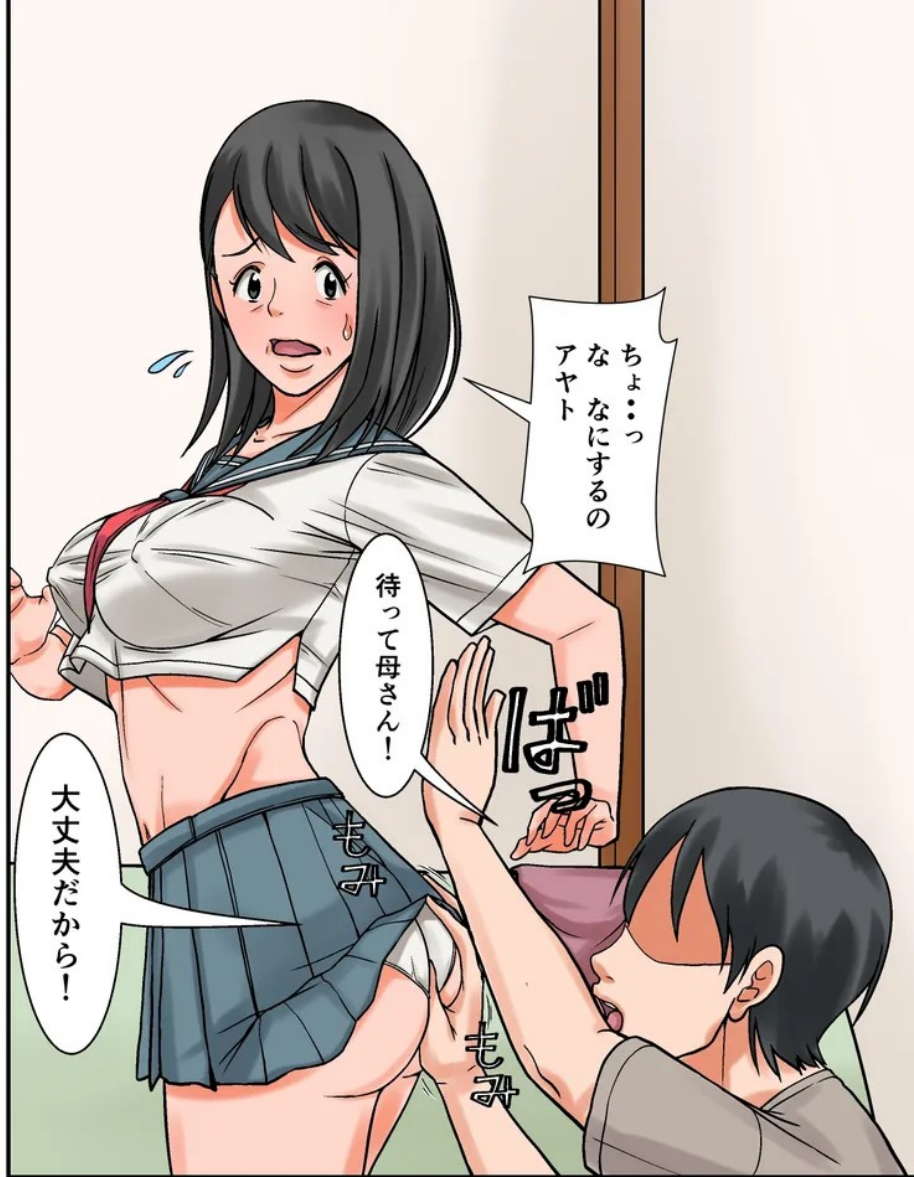
え?
な...なにに?





大丈夫だから
ちよっとまかせて

え？...



ちよっとなにするの
アヤト

待って母さん!

大丈夫だから!

もみ

もみ



だ大丈夫って何が？
全くわからないけど...

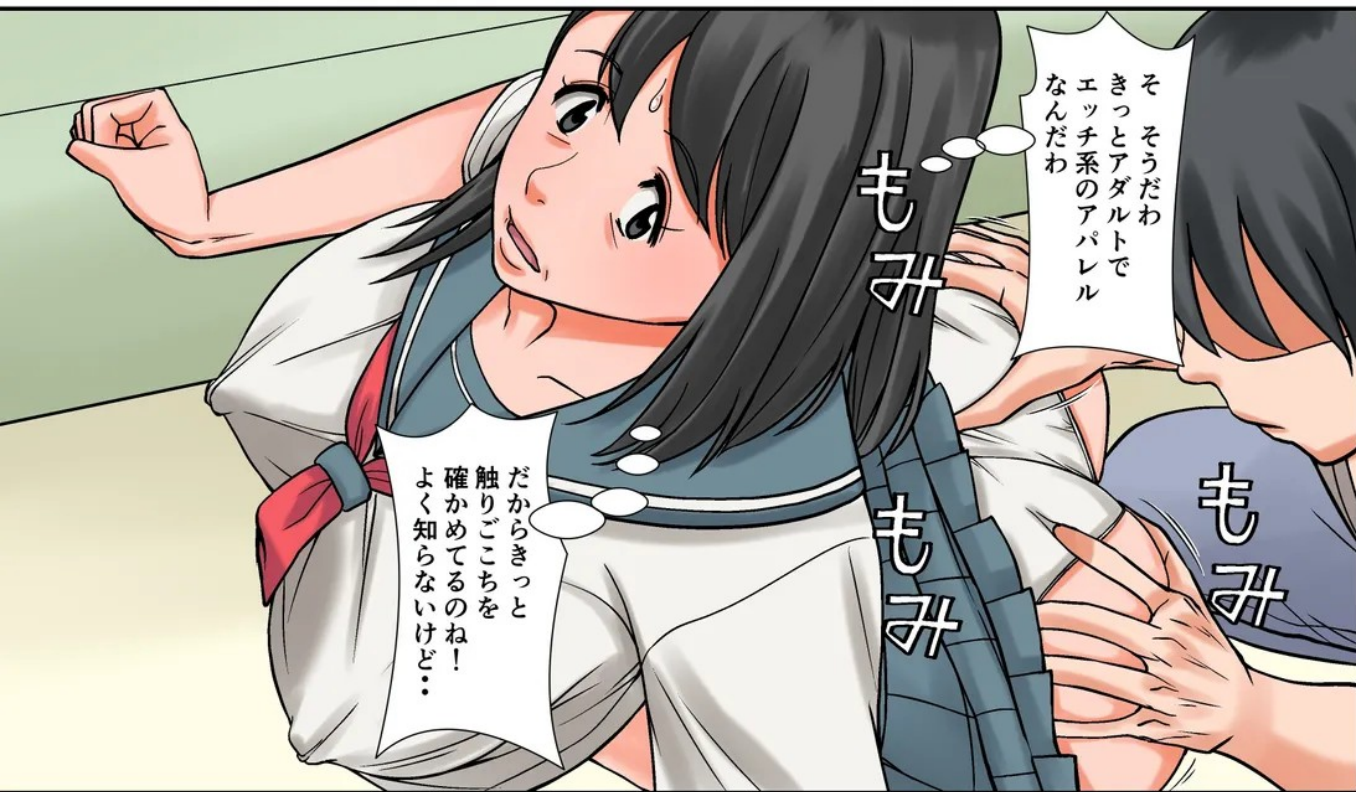
ふむふむ...
なるほどなるほど

何かをすごく
真剣な表情で
確認しているわ



慌てて騒ぐ自分の方が
おかしいのかも
母さんに思わせる

本当は何も
大丈夫じゃないけど
こっちが冷静な態度を
とる事で



そ そうだわ
きつとアダルトで
エッチ系のアパレル
なんだわ

だからきつと
触りごちを
確かめるのね！
よく知らないけど・





でもこれは：
さすがに止めるべきよね

アヤ...

もみ

もみ



た 確かに
エッチ系な服なら
胸の感触を確かめるのも
必要なかもだけど...!

む 胸も？

もみ

もみ

もみ

もみ



けど
嫌じゃない？

何言ってるの
息子に触られても
何ともないわよ

必要なんでしょ
わかってるから
遠慮しなくて
大丈夫よ



ごめん母さん
やっぱりやめた方が
いいかな…？

え？

ん…っ
ど…かな？
べ…べつにお母さんは
大丈夫だけど

モソ



母さんはいつも
こっちが申し訳
なさそうにする
悪く思ってしまうのか
自分は我慢して
遠慮してしまう性格だ

そうよ
私が気にしすぎたわ
息子が真剣に
何かはじめようと
してるんだから
協力してあげないと



きゅ

んんっ

きゅ

きゅ

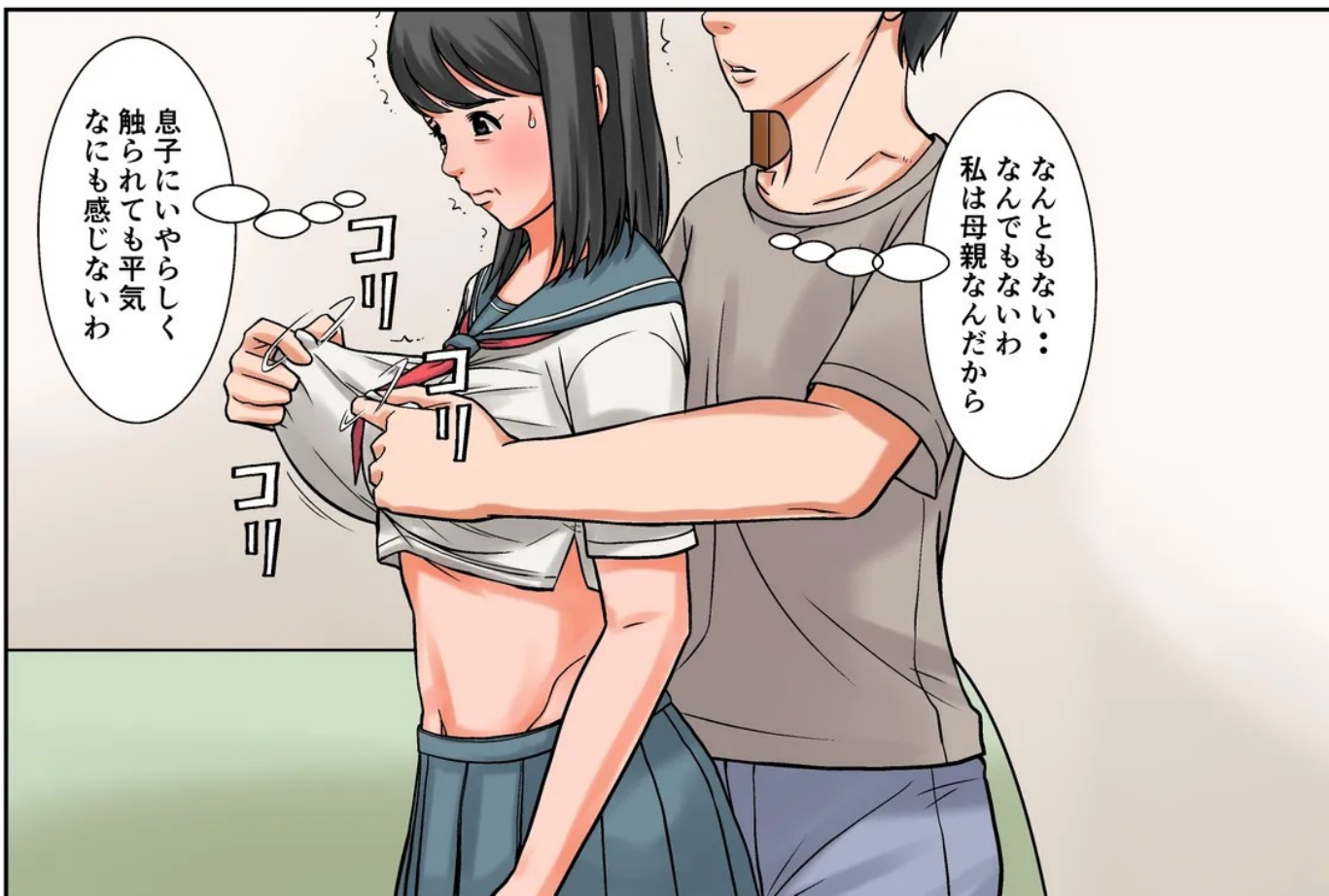


ふっ...

触り方が少し
いやらしくなってきたけど
仕方ないわよね...

く

く



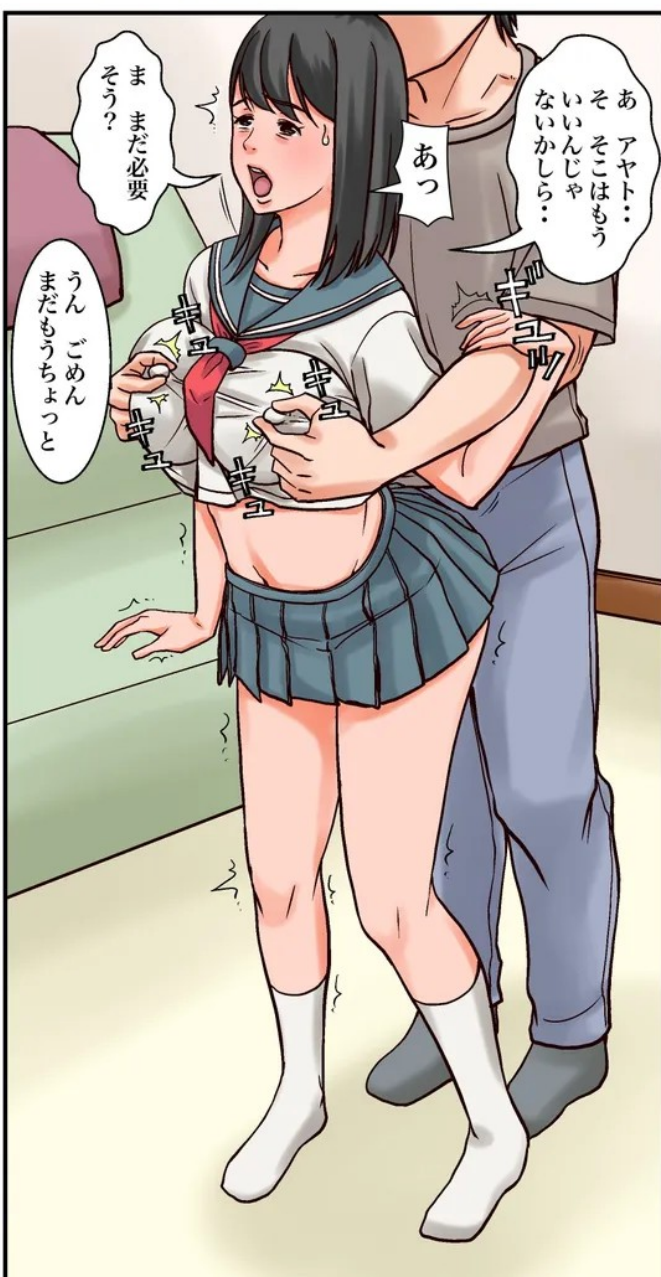
息子にいやらしく
触られても平気
なにも感じないわ

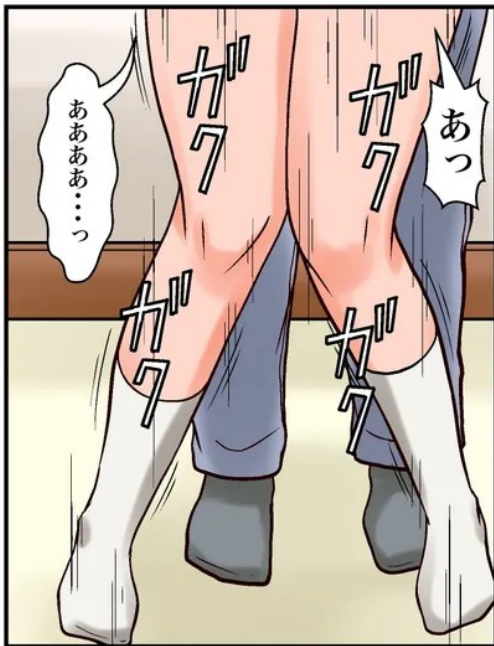
きゅ

んんっ

なんともない：
なんでもないわ
私は母親なんだから

んんっ







どうしても
取れる曖昧な
質問をなげかけて

で?
どうだった?



大丈夫?
母さん

ええ?
大丈夫よ?

なんとも
ないけど...

うそ?...わたし
イッチャったの...?



いま母さんが
考えている事を探る

え?
なにが...?



い
アヤトに気付かれちゃダメ

あ・ああ! そ そうね
こういう服を着ると
いつもよりちよつとだけ
え エッチな気分になるかもね

なるほど
母さんはこの服を
売るとかそんな理由で
オレが試してると
考えてるんだな



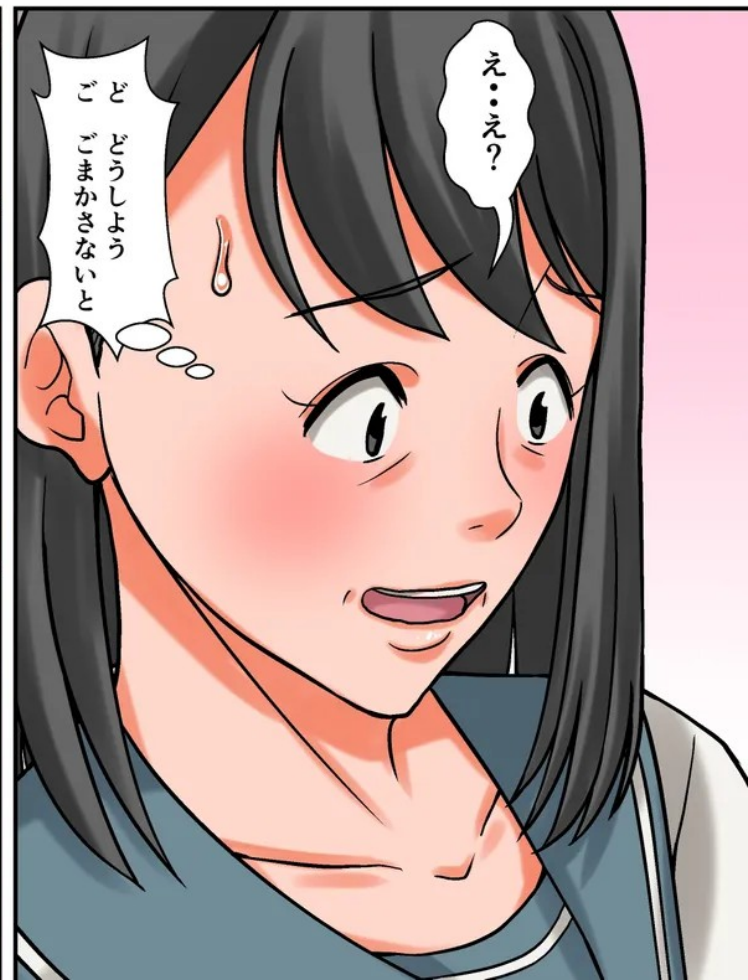
ほんとだ
母さん濡れてるね

ここからは母さんが
言い逃れできないよう
追い詰める



い いや...
汗なんじゃ
ない...かな?

じわ



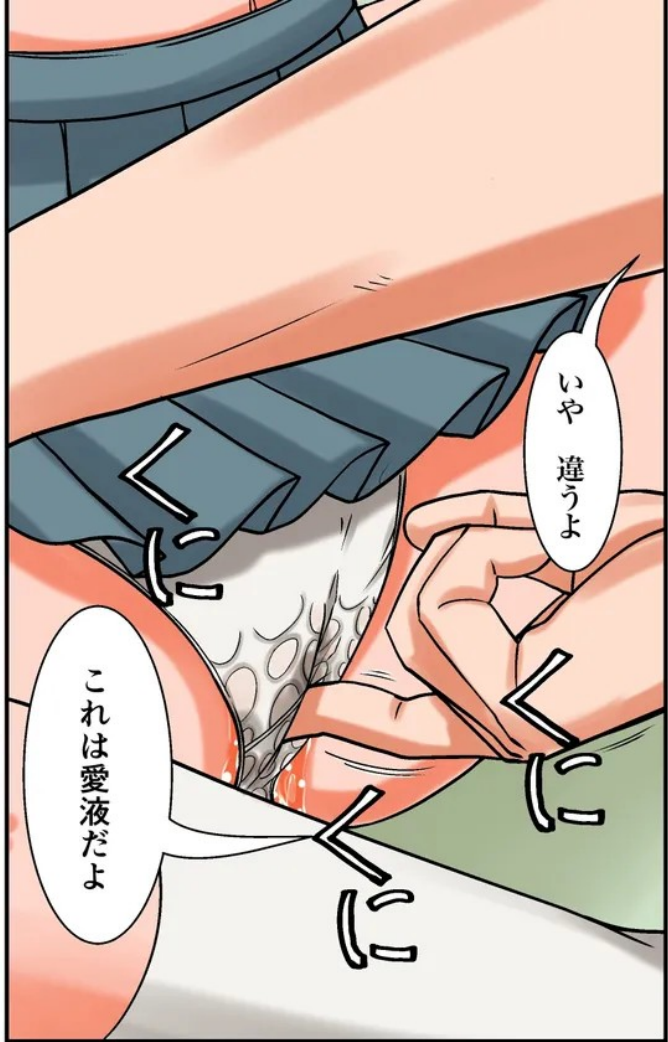
え...え?

ど
どうしよう
ごまかさないよ



あっ

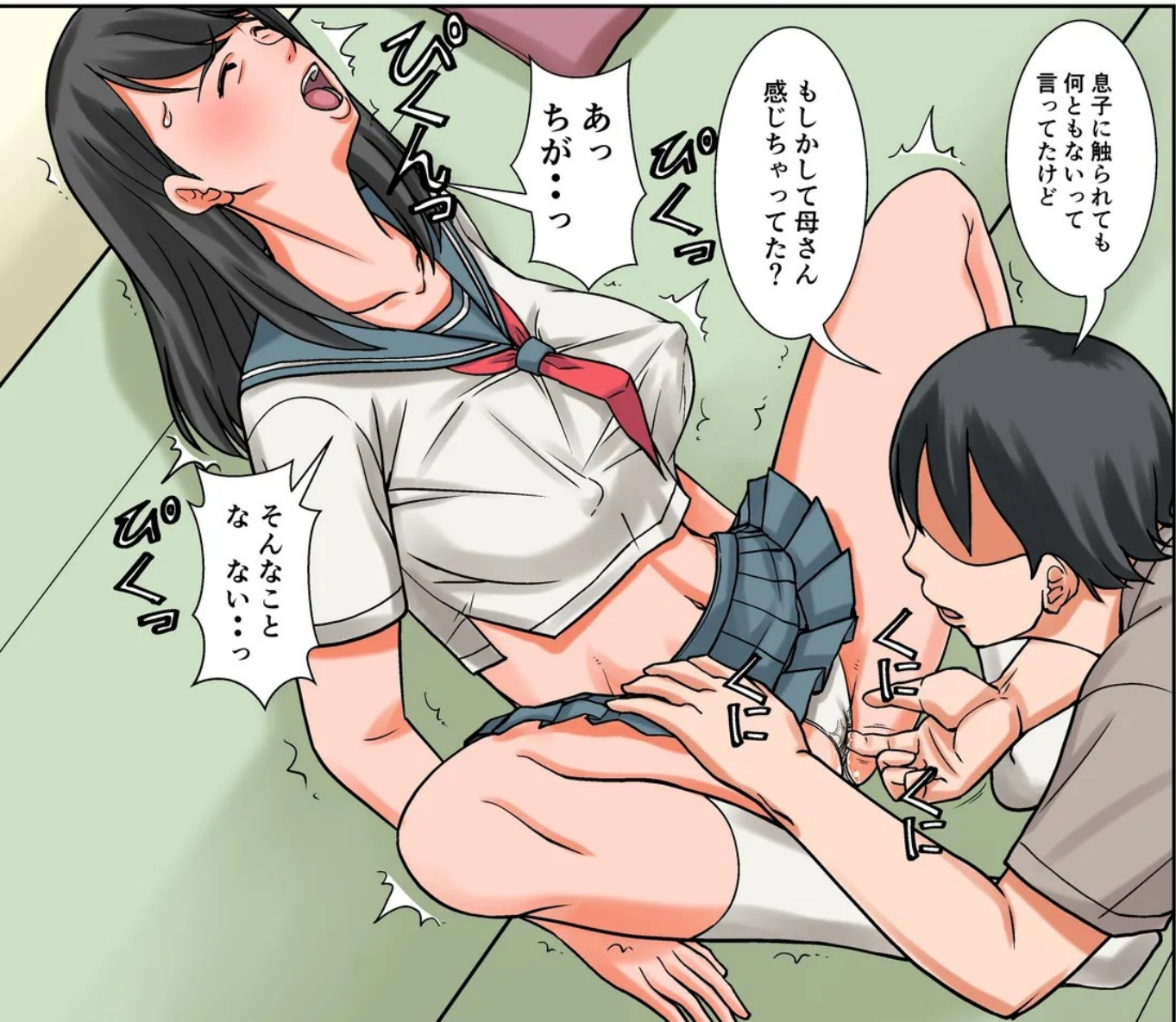
びくっ



いや 違うよ

これは愛液だよ

くっ



息子に触られても
何ともないって
言ってたけど

もしかして母さん
感じちゃってた?

あっ
ちが...

そんなこと
はない...

びくっ

びくっ

くっ



か感じてなんてなんて
ないのよ:

あつ

そんなエッチな
服着てたから
息子に触られても
感じちゃった?

ここれはただの
生理的反應で
触れば濡れるものなの:

あんっ

あんっ



あんっ

でもどんどん
愛液溢れてくるよ



母親が...

息子に触られて
感じたりしたら
ダメなもの



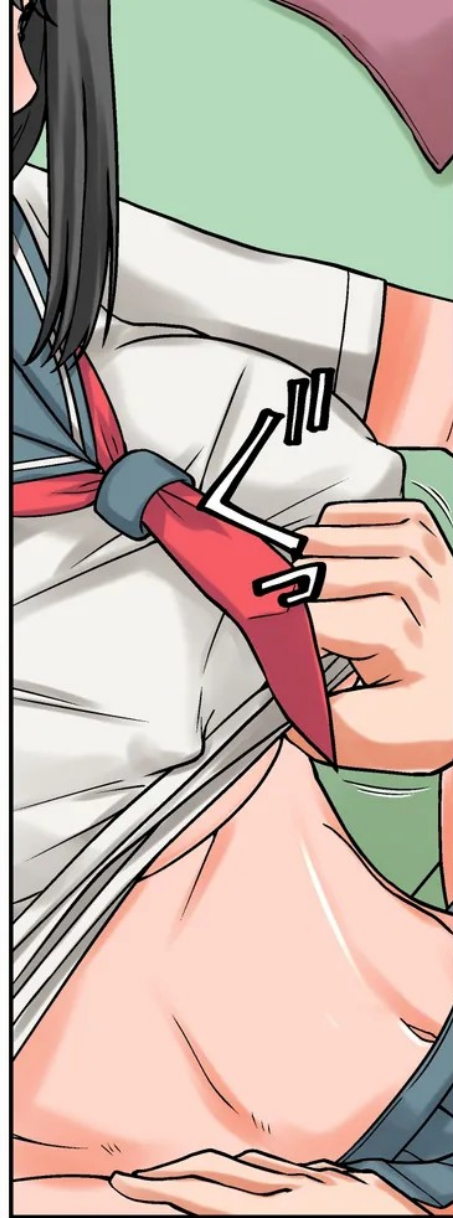
あつ

そうよ
これはただの
身体的反應で
息子に触られて
感じちゃった
わけじゃない

ちゅっ

ちゅっ

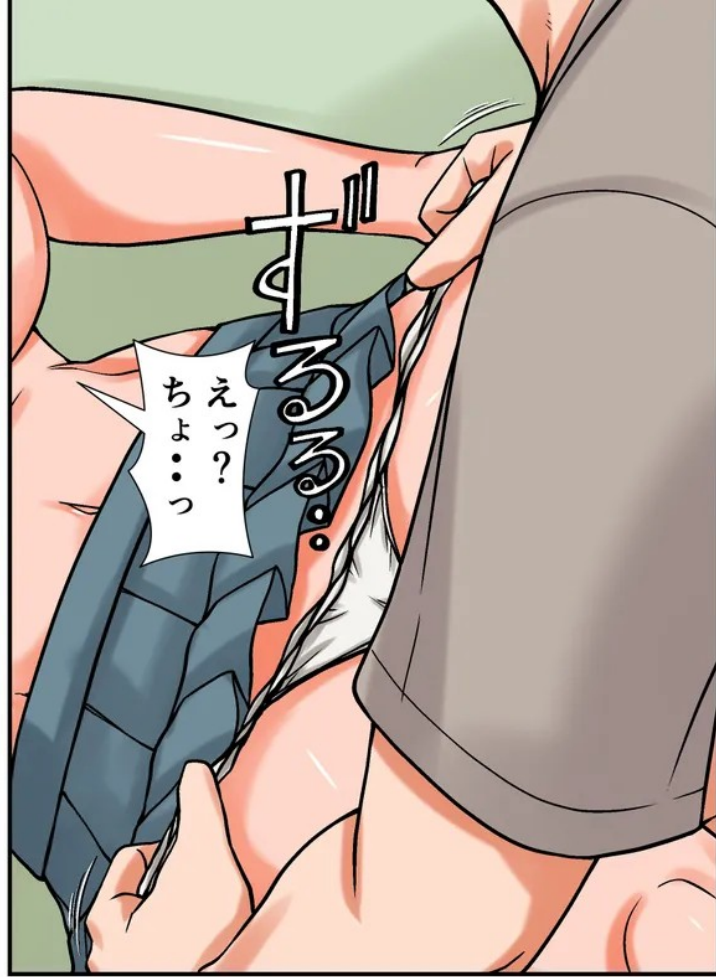
ちゅっ







あアヤト
なにを…



えっ?
ちよ…っ

すずるるる

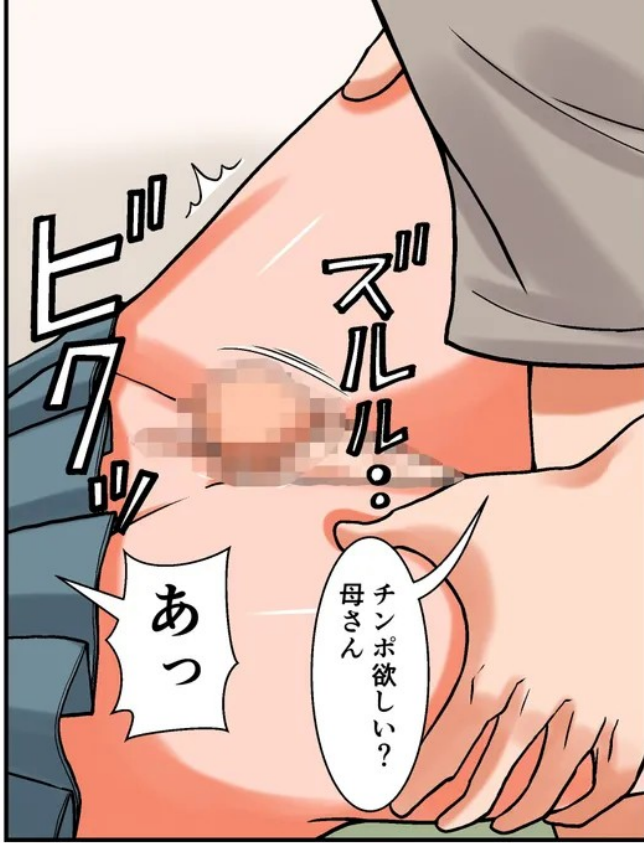


ねえ母さん
そんなに感じたら

息子のチンポでも
欲しくなったりする?

な…っ!

ぐちゅ

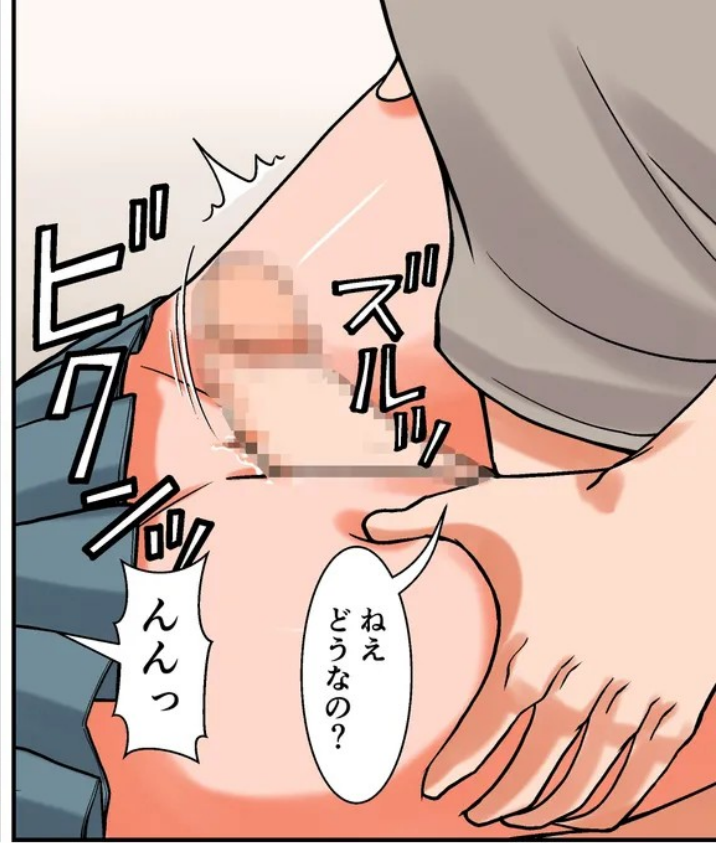


ヒョクッ

ズルル

あつ

チンポ欲しい？
母さん

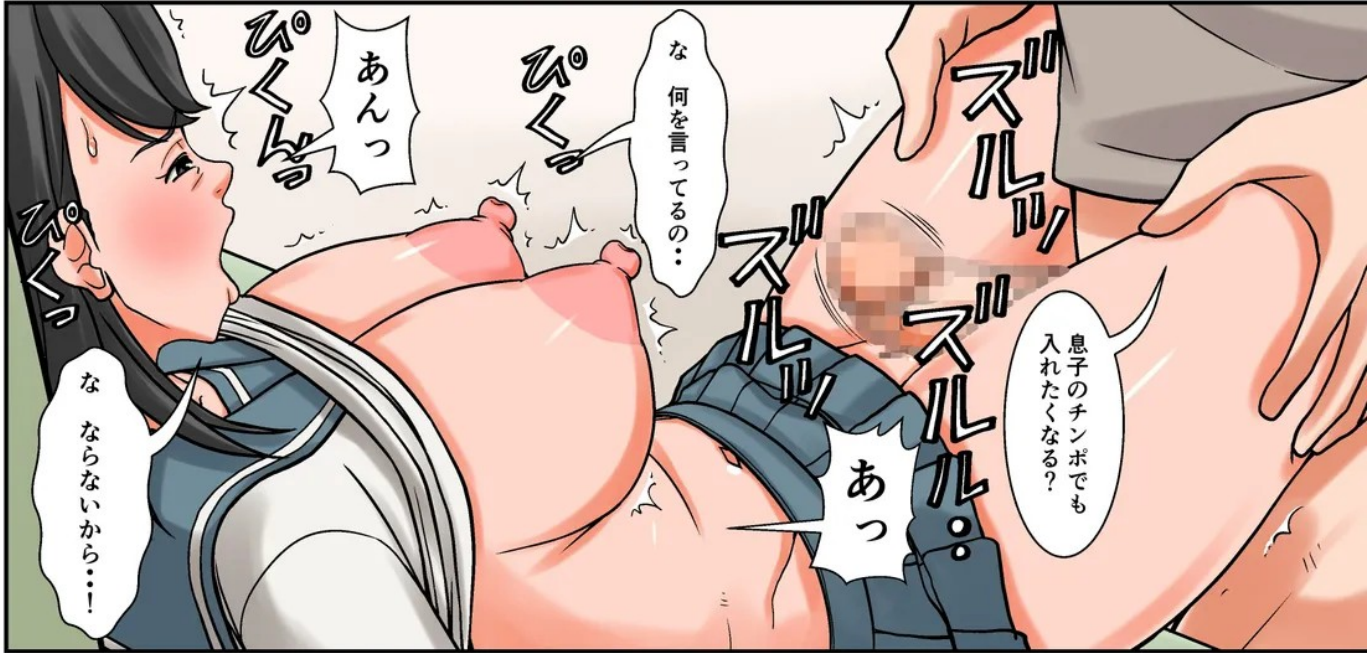


ヒョクッ

ズルル

んんっ

ねえ
どうなの？



あんっ
ひくっ
ひくっ
ひくっ
な
ならないから…!

な
何を言ってるの…

ズルル

息子のチンポでも
入れたくなる？

あつ



このままじゃ
おちんちん
欲しくなっちゃう…

お願い
アヤト
もうしまつて…

ズルル

ズルル

ズルル



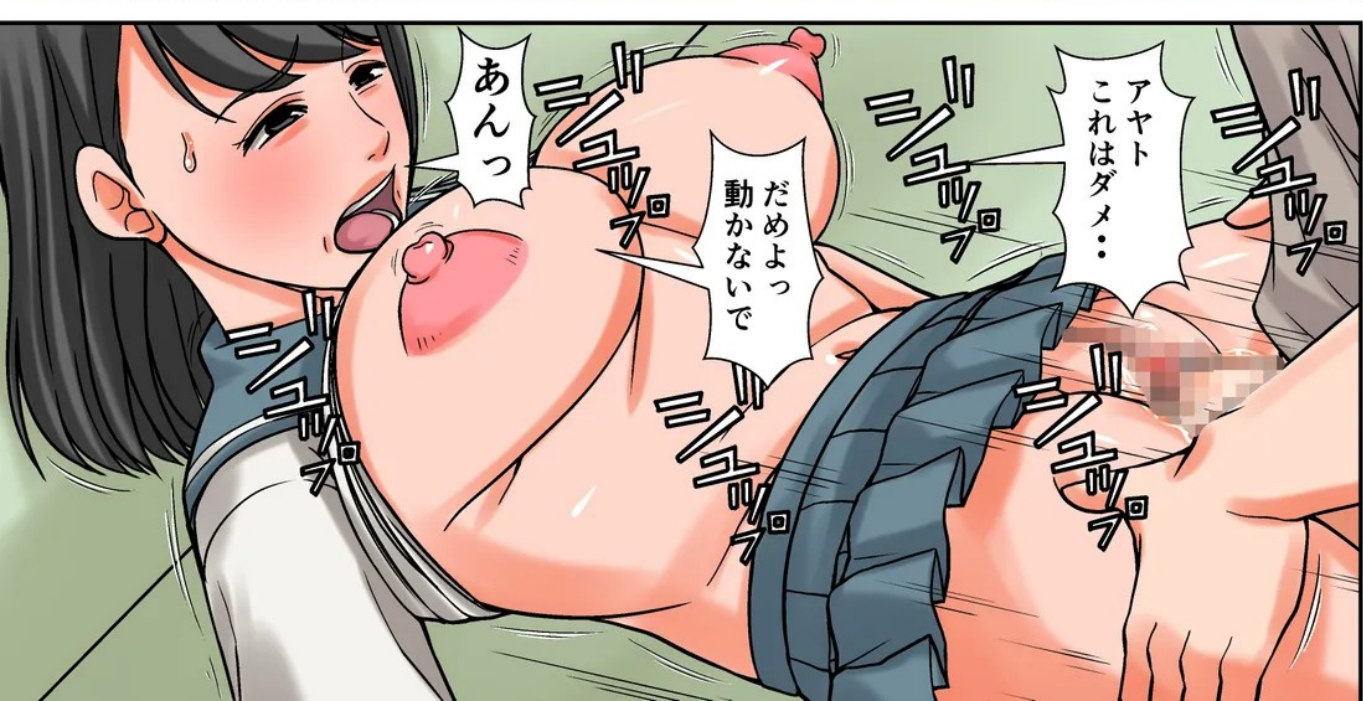
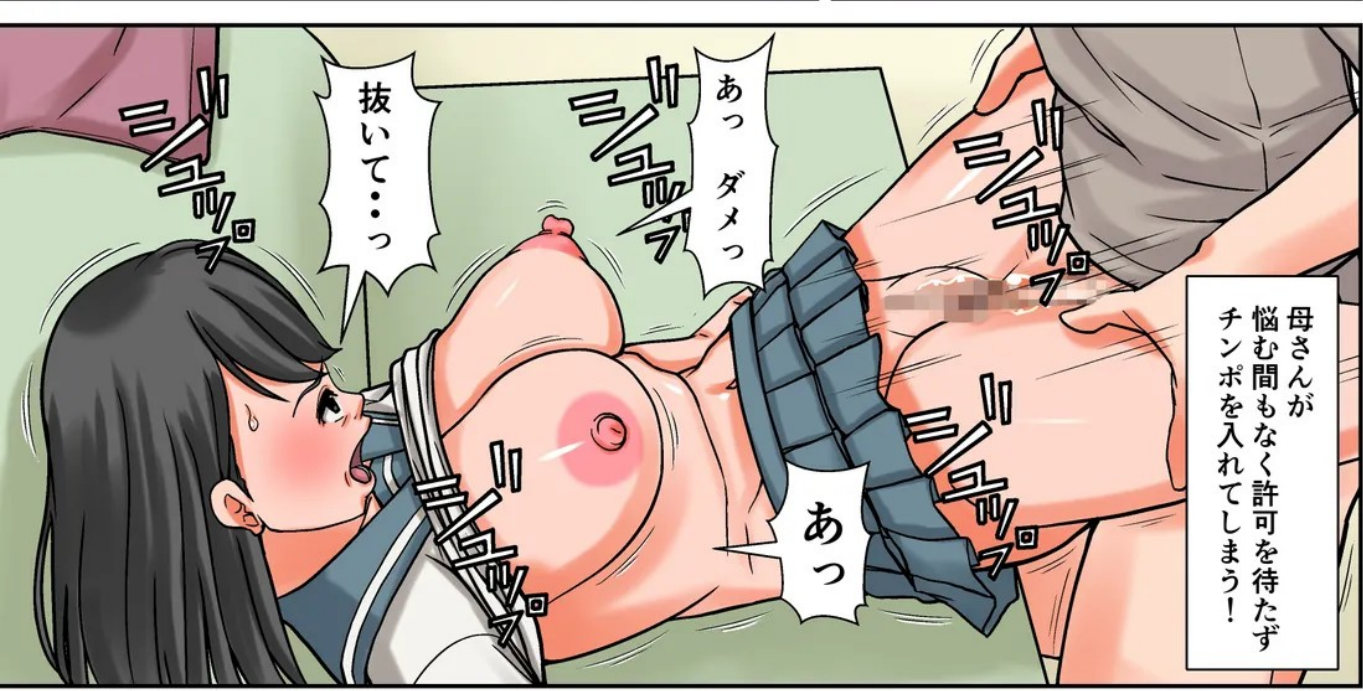
ズルル

あんっ

おちんちんが
熱い…

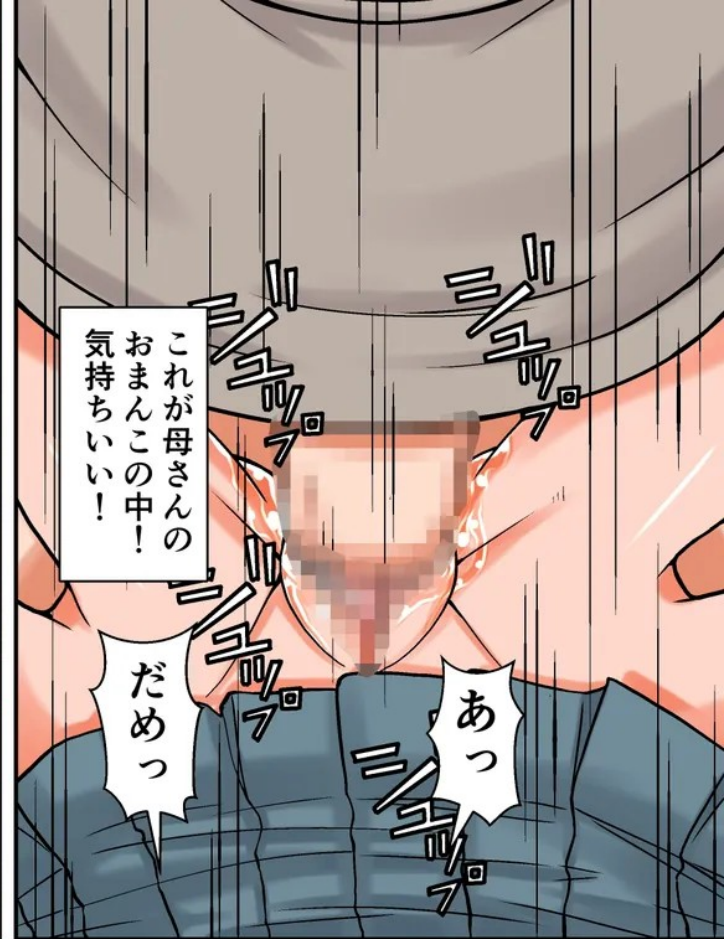
ズルル

ズルル

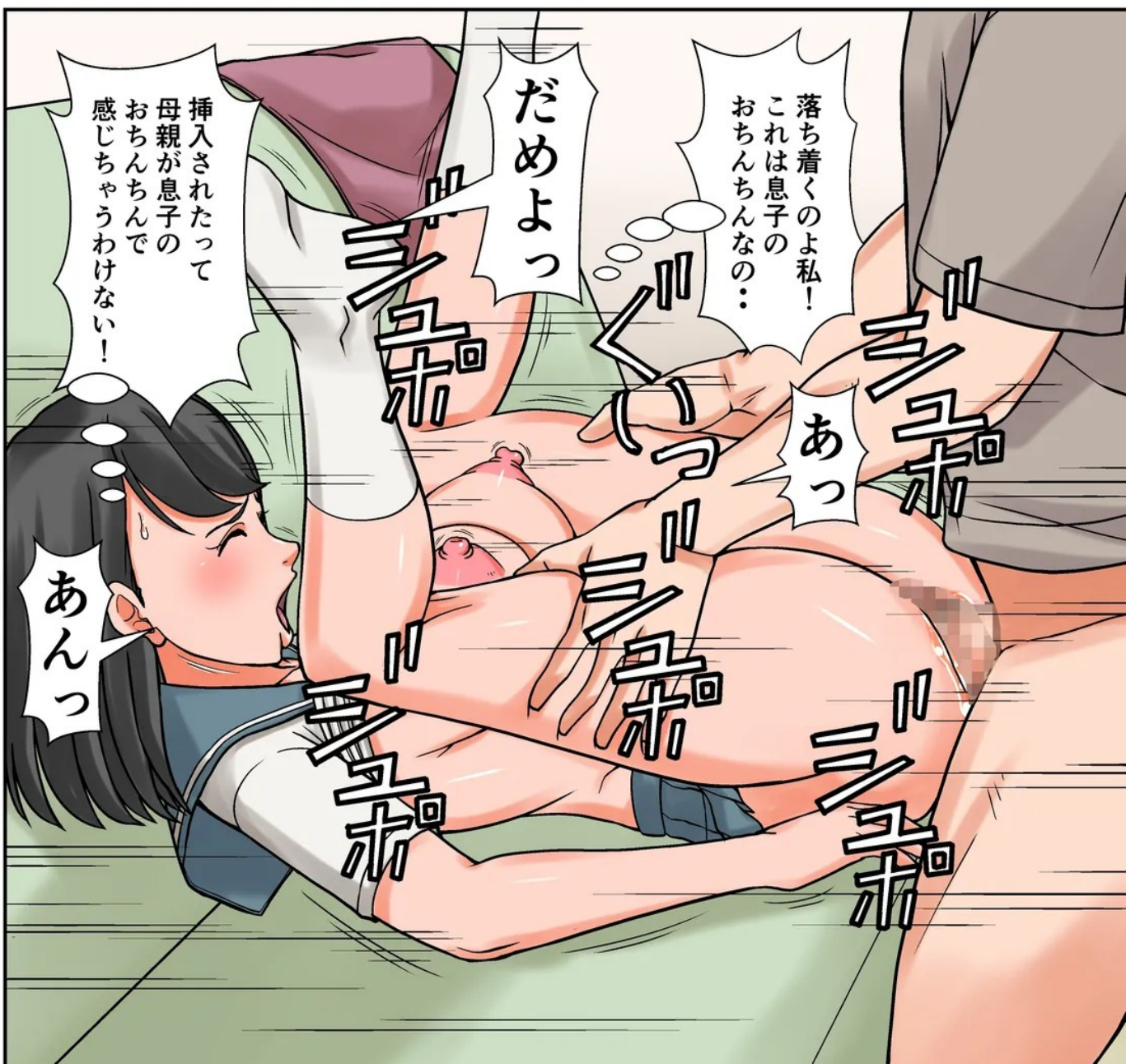




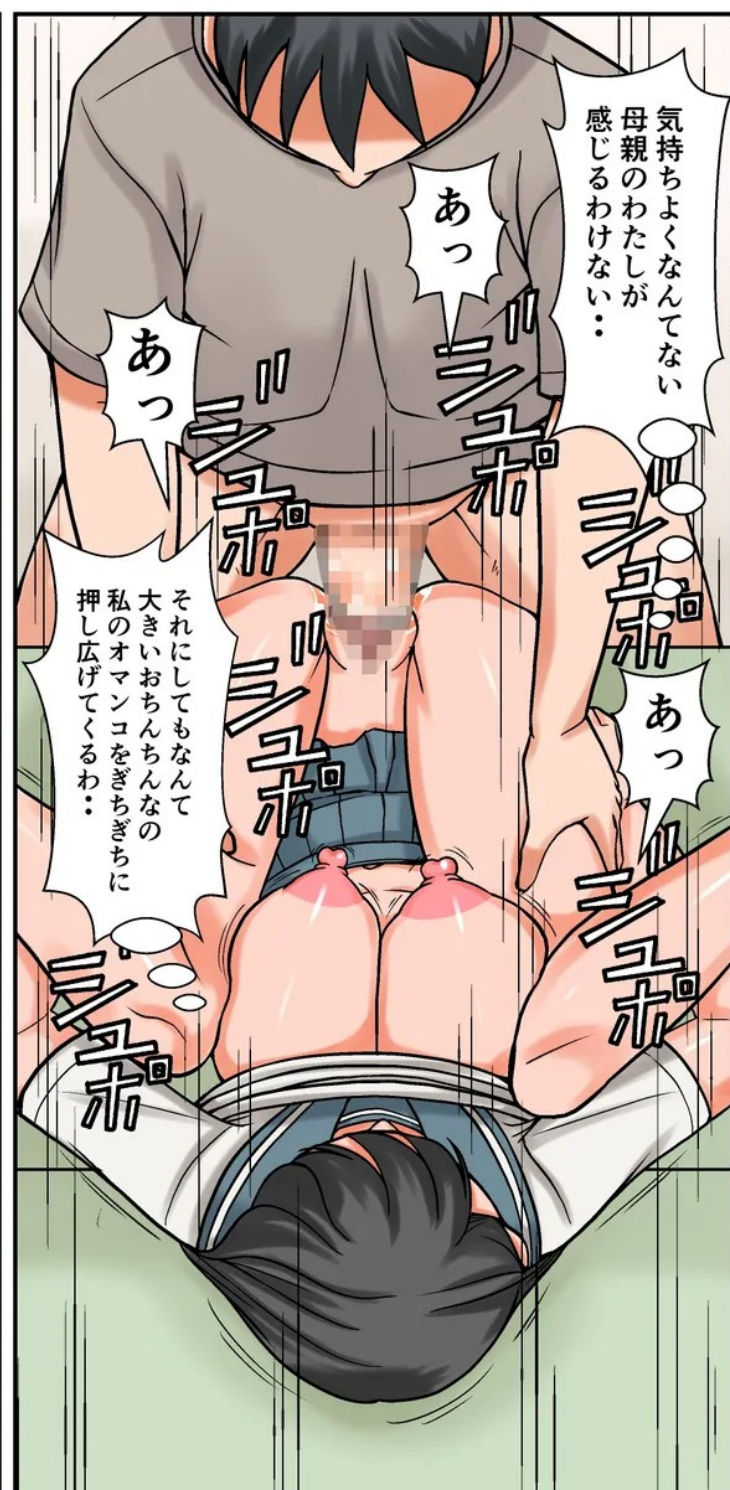
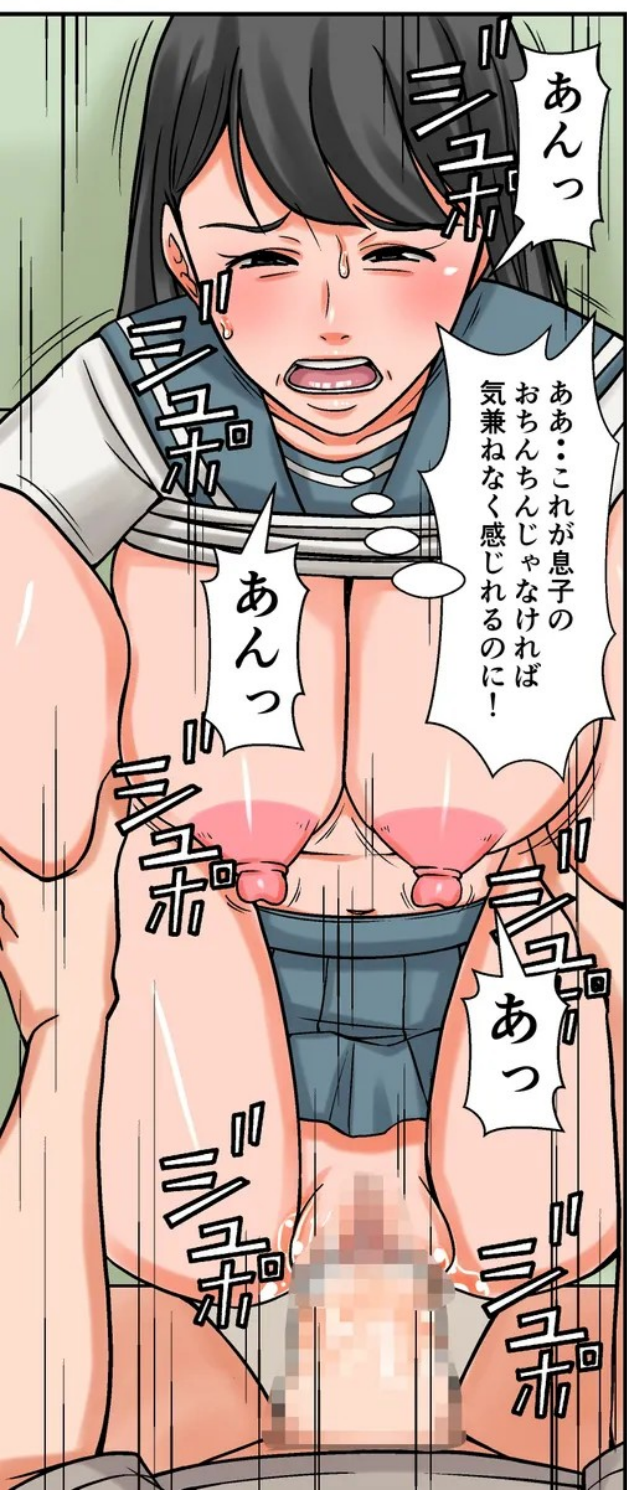
入っちゃってる！
アヤトの：
息子の
おちんちんが！
あんっ

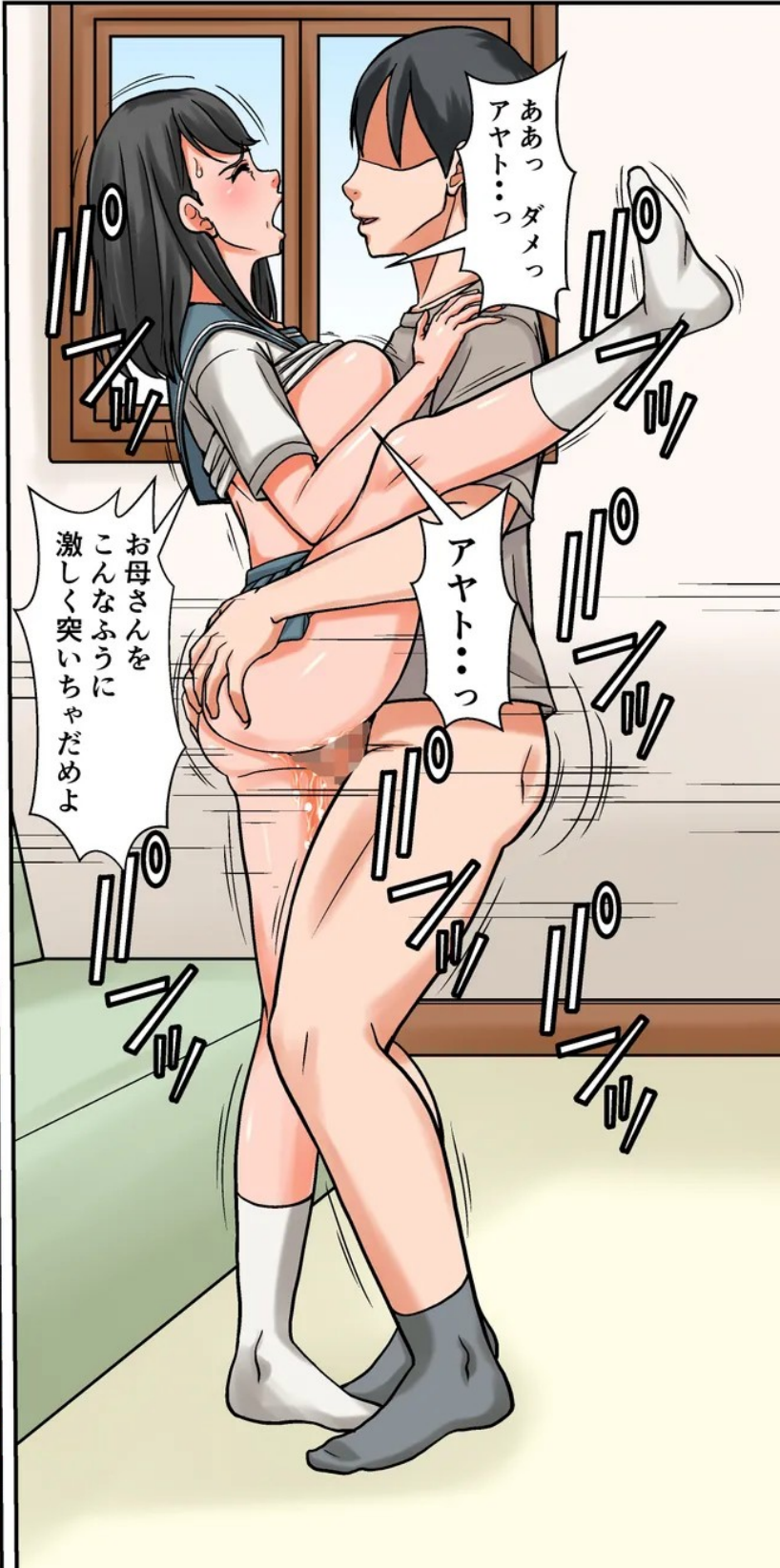


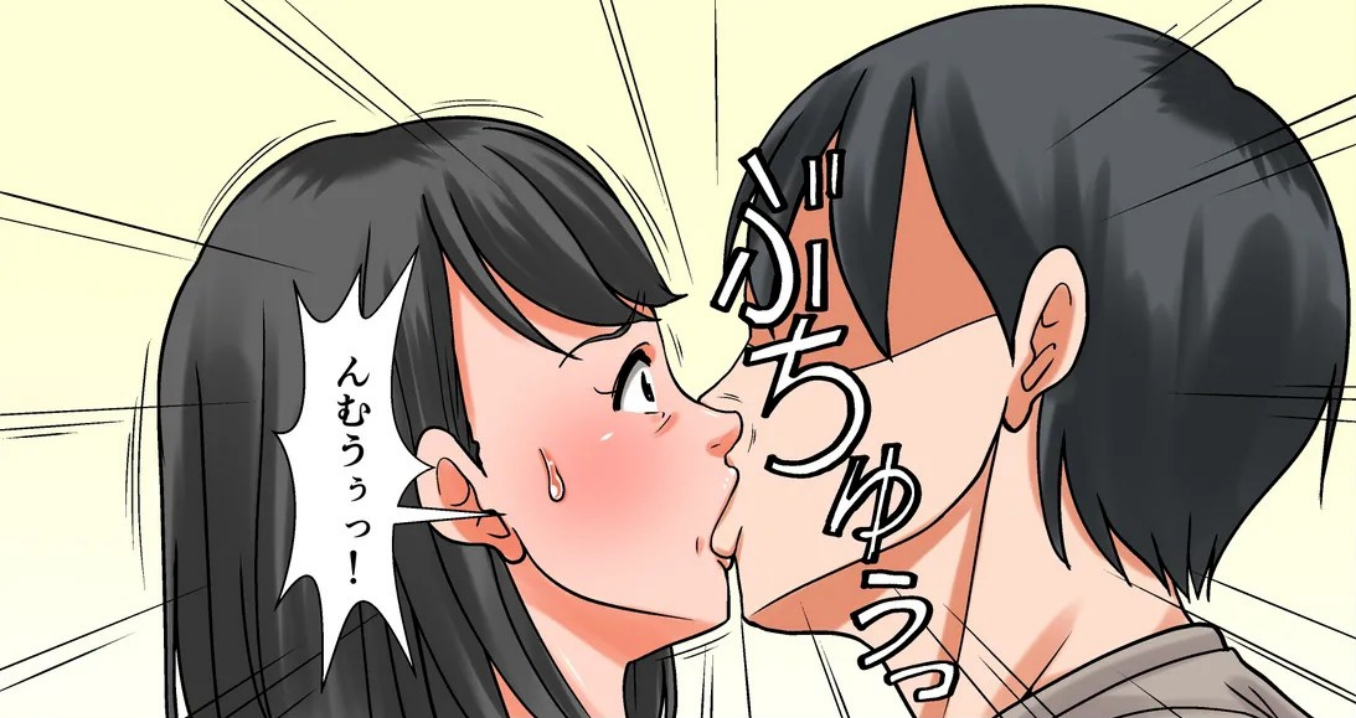
これが母さんのおまんこの中！
気持ちいい！
あっ
だめっ



落ち着くのよ私！
これは息子の
おちんちんなの：
あっ
だめよっ
挿入されたって
母親が息子の
おちんちんで
感じちゃうわけない！
あんっ







お母さん...お母さん もうダメなの!

あふっ

又チヤ

又チヤ

又チヤ

又チヤ

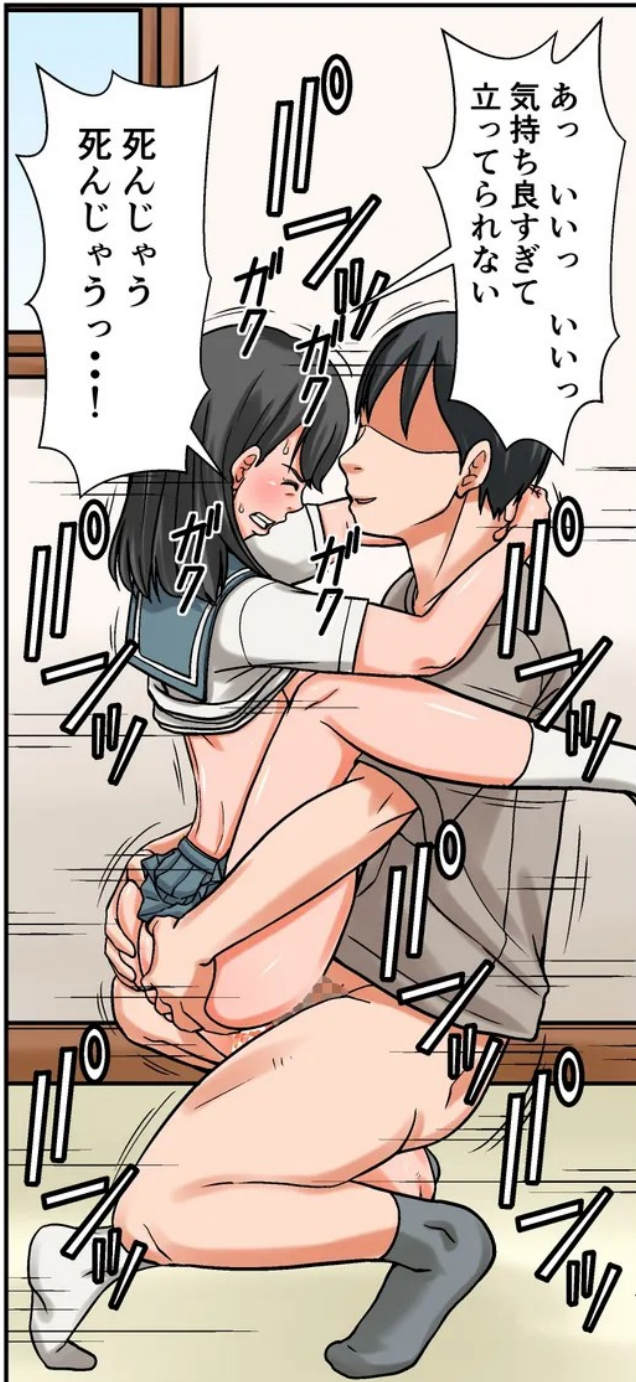
んむうっ

はふっ



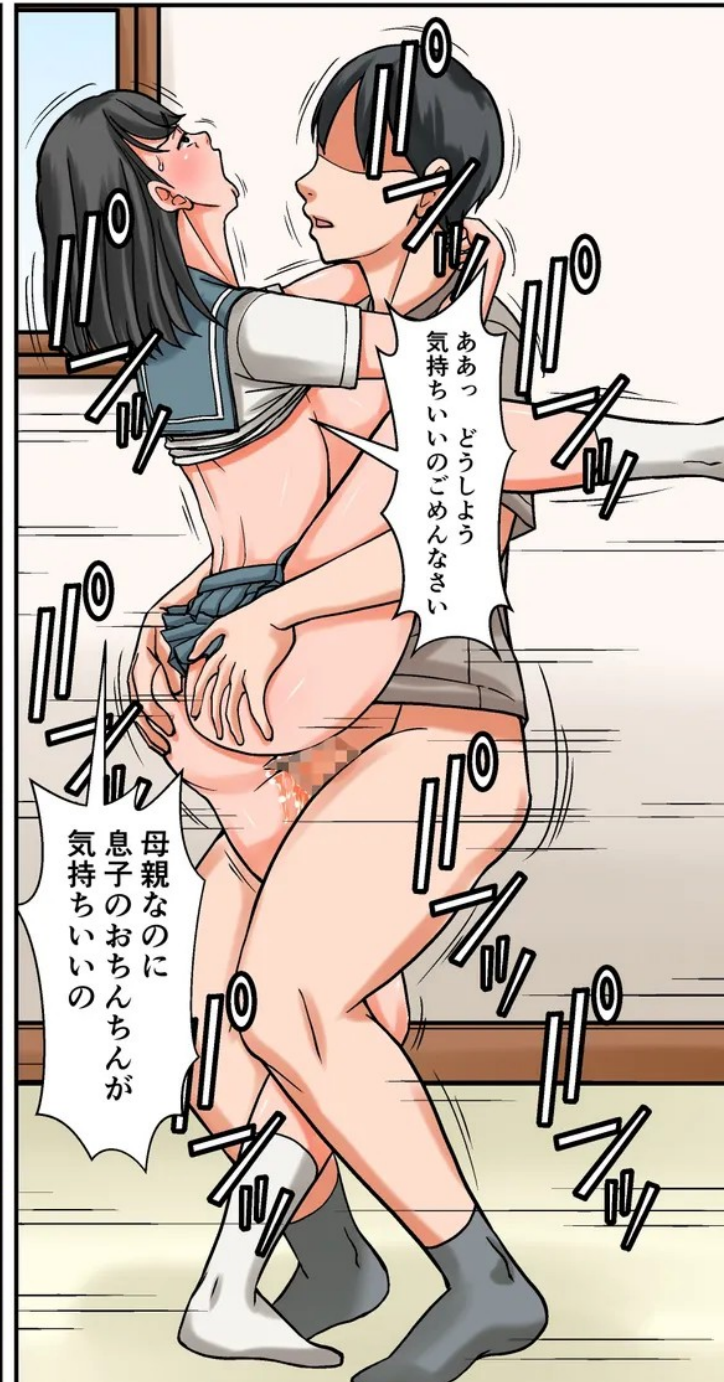
アヤトのおちんちん
気持ちいいのおっ!

あっ 気持ちいい
もう我慢できない!



死んじゃう
死んじゃうっ…!

あつ いろいろいい
気持ち良すぎて
立ってられない



ああっ どうしよう
気持ちいいのめんなさい

母親なのに
息子のおちんちんが
気持ちいいの

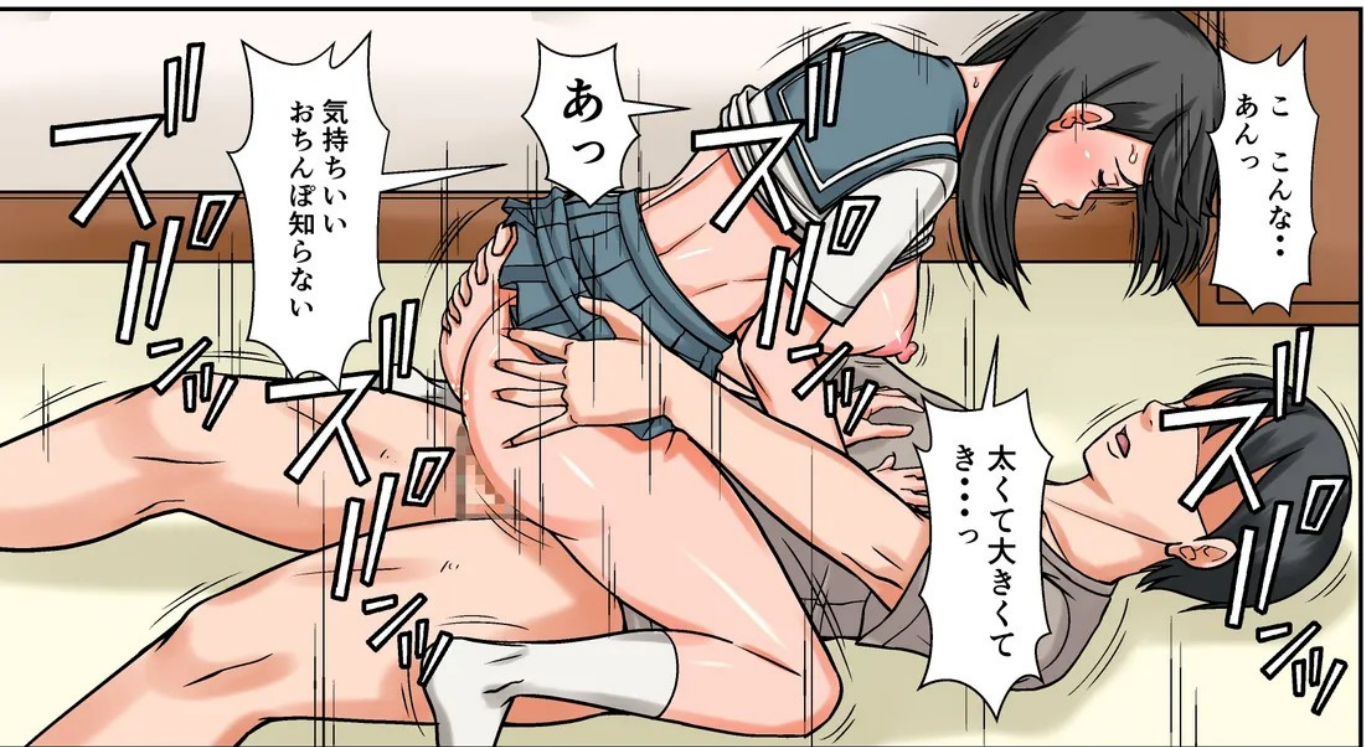


あつ
こんなおちんちん
はじめてなの



あぁ・もつとちようだい
もつとちようだいアヤト!

もう母親失格でもいい
母親失格でもいいの

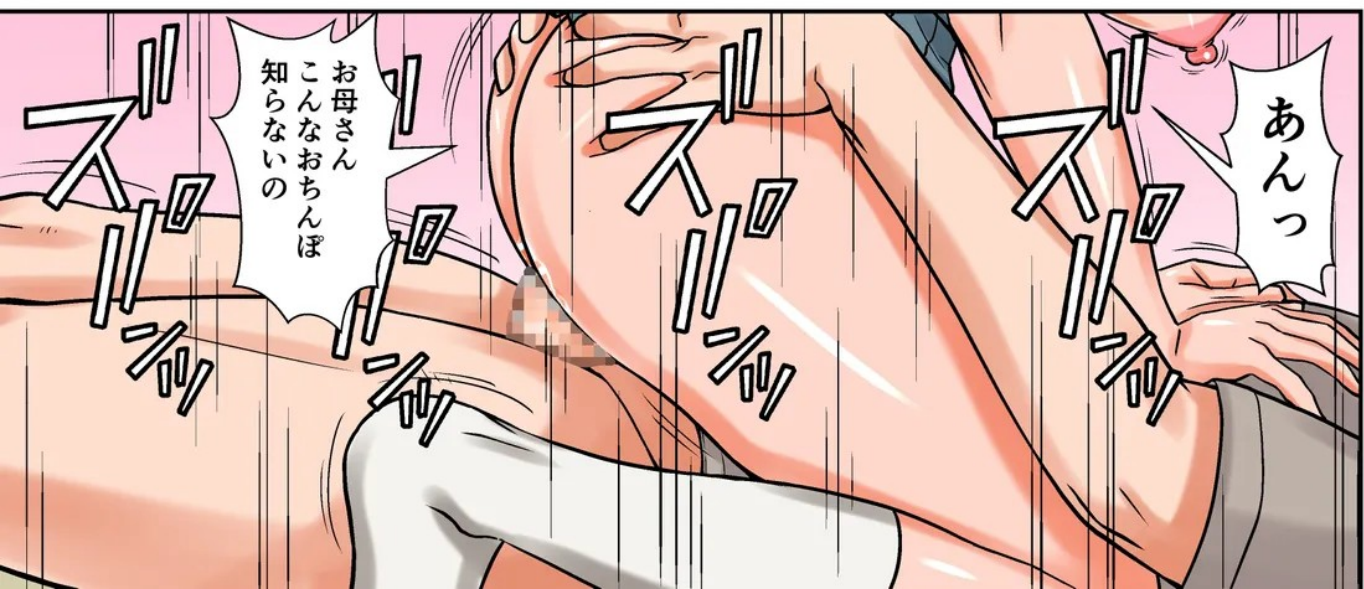


気持ちいい
おちんぼ知らない

あつ

ここんな・
あんっ

太くて大きくて
き……っ



お母さん
こんなおちんぼ
知らないの

あんっ



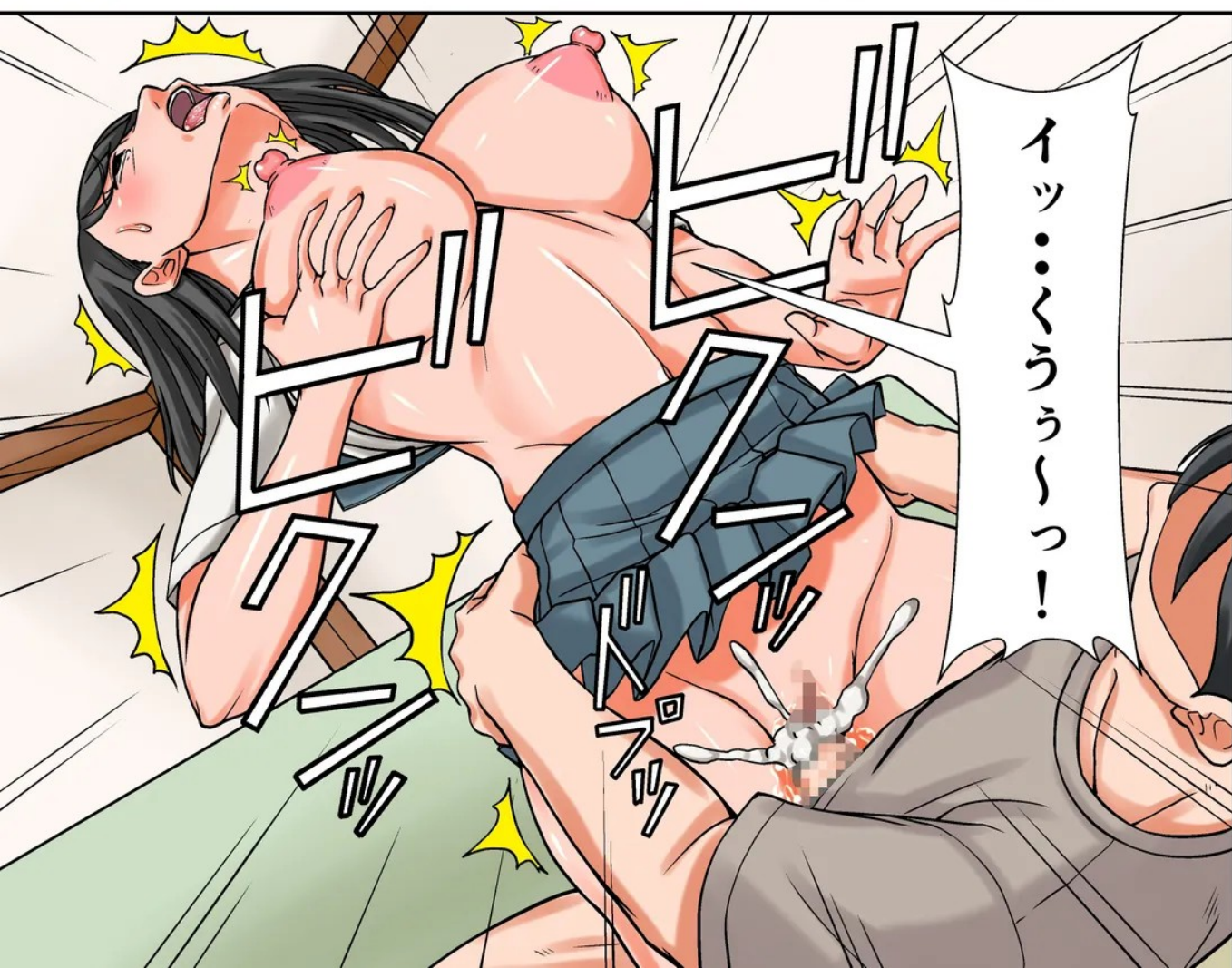
息子のおちんぽで
お母さんイッちゃうの

あんっ

ごめんなさいアヤト
ああん…っ
お母さんイッちゃうわ

すごい…っ
母さんこんなエロい
腰の動きができるんだ!

いくっ
いくっ
いくっ
いくっ
いくっ
いくっ
いくっ
いくっ
いくっ
いくっ



イッ…くろうっ！



き・気持ちいい...

はふ...っ



息子の熱い精液が...
お母さんのおオマンコの中に
いっぱいであるう...

お...っ

ゴッ



わわたし
なんて事をしてしまったの？
理性をなくして...しかも
息子相手にセックスなんて！



イッて我に返ったんだな
母さん...



...っ！



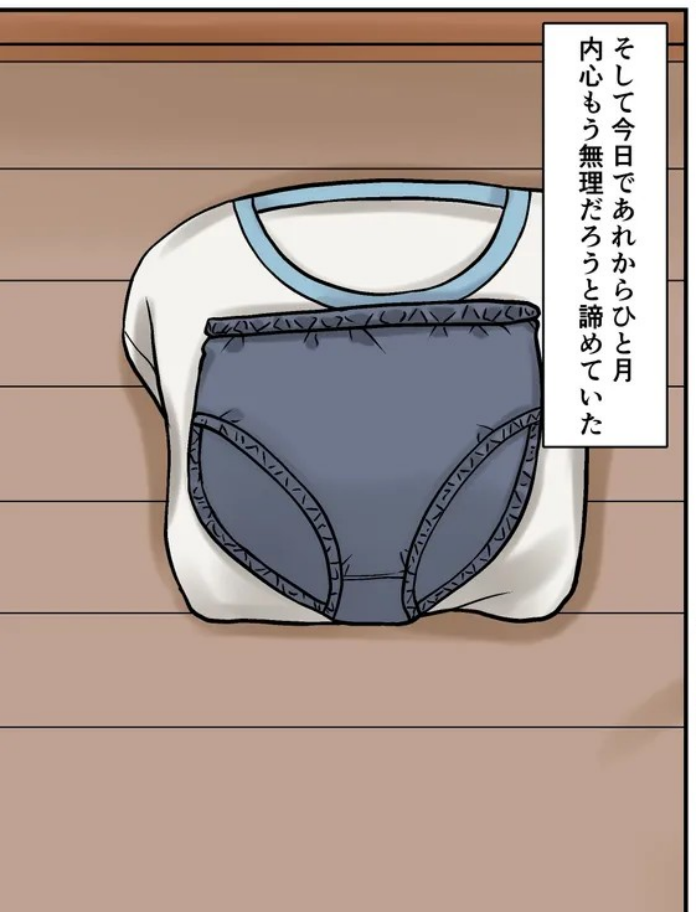
おはよう！
アヤト

いま朝ごはんつくってるから
ちょっと待ってね！

あれは夢だったんじゃないかと疑ってしまうほど
本当に以前と変わらぬ



その後 母さんはまるで
何事もなかったかのように
いつも通りに振る舞った




そして今日であれからひと月
内心もう無理だろうと諦めていた



けどオレは母さんとの
セックスが諦められず
父さんが出張や
休日にゴルフなどで
家をあげると

決まって母さんの部屋の前に
コスプレをそっと置いた
しかしそのコスプレは気付けば
どれも無言で部屋に戻ってきた



けど母さんはその日
コスプレを着て
俺の部屋に
無言で入ってきた